科目名	栄養学	講師	非常勤講師
履修時期	1年　後期	単位数	1
		時間	15

＜科目設定理由＞

生物にとって栄養を摂ることは、生命維持に不可欠である。現代の人間の食事形態は多岐に及び、人々の健康や食生活に対する関心も大きい。一方で、健康を増進する内容の情報が多々ある中で、健康を損ねるものも少なくない。対象者が健康な生活を送るために正しい情報を選択、サポートすることが看護者の役割とも言える。すなわち、栄養学を学ぶことは、対象者の病態や栄養状態を改善し、疾病の予防や治療、増悪・再発防止、健康増進としての支援に繋がることを意味する。発達段階や健康障害に応じた望ましい栄養摂取量の考え方、あらゆる生活の場での栄養摂取の在り方を学び、日常生活においての健康的な食事のサポートができるための看護について学ぶ。

学習目標	1. 人間の健康と栄養について理解できる 2. 食生活や栄養状態の現状を理解できる 3. 食物を栄養素レベルで理解できる 4. ライフステージに合わせた適切な栄養管理について理解する 5. 栄養と疾病の関連について理解する 6. 食事指導を効果的に行う方法を理解する
学習内容	１．健康と栄養 ２．日常生活と栄養 ３．食物と栄養 ４．ライフステージと健康教育 ５．疾病と栄養 ６．食事指導の実際
授業形態	講義（演習を含む）
評価方法および評価の観点	筆記試験
テキスト	わかりやすい栄養学（ヌーベルヒロカワ）第5版
参考資料・図書	適宜提示する
履修上の留意事項・受講条件	特になし